

「性」に関わる暴力の問題と「性」への新たな希求が混在する、この現状を切り拓く。

# 性科学全集

全12巻 館 かおる 監修

Geschlechts  
Wissenschaft



クレス出版



館 かわる

性科学 Sexology Sexual science という学問は、一九世紀後半からヨーロッパで行われ始めた、性についての多面的、包括的な研究を総称するものである。二〇世紀初頭には、フロイトの精神分析学による人間の性の現象や性行動の解明が進み、ベルリンには性科学研究所が設立される。一九一三年には日本でも、オーストリアのクラフト・エーピングの『變態性慾心理』やイギリスのハヴェロック・エリスの『性的特徴』が揃って翻訳された。こうした動きに触発されて生まれた日本の性科学の文献が、今回復刻する『性科学全集』全12巻である。本全集は、「性は文化の根本である」と宣言し、「禁断の扉は真一文字に開かれ、性科学の時代が遂に来たのだ!!」との広告文を掲げており、その意欲には並々ならぬものがあつた。確かに、この全集に収録されている文献のテーマは、性欲の科学、文化と性生活、性と生命、人類性文化史、自然界の両性生活、艶笑芸術、性風俗史、変態性欲、産児調節、恋愛史、人性医学などであり、多様な学問分野をベースに「性」に挑んだ、視野の広さを示している。

執筆者も、医学・文学博士の富士川游、早大教授（歴史学）西村真次、東帝大名誉教授・理学博士石川千代松、農学博士横山桐郎、東帝大教授（社会病理学）杉田直樹、ドクトル間島圃、物理学者・歌人石原純、早大教授（英文学）詩人日夏耿之介、医学博士正木不如丘（本名俊二・富士見高原日光療養所長）、丸木砂土の筆名の秦豊吉（ゲーテの『ファウスト』などの翻訳家、帝国劇場社長）など実に多彩な布陣である。「性科学」に込めた筆者たちの高揚が伝わる企画であつたと思われるが、戦局が厳しくなるにつれ、ベルリン性科学研究所がナチスに壊滅状態にされたように、日本でも性科学研究は弾圧されていった。いずれの時代においても、芸術や医学や生物学、人類学などの学問、風俗やサブカルチャーが、其々の国や地域における、性、セクシュアリティに対する見解を表示して来た。ほとんどの社会が、どのような性的行動なら許されるのかという法規範を存在させている。しかし、もはや「性」の内実は、世界中を横断して変化するようになって来ている。日本でも「変態」を意味する「クワイア」という概念が紹介され、新たな性科学の展開も生まれて来ている。二一世紀への転換期に、日本の性科学文献の遺産を改めて手に取って考察を深めることは、「性」に関わる暴力の問題と「性」への新たな希求が混在する、この現状を切り拓く、確かな知見を生み出すことと成るであろう。（お茶の水女子大学教授）

性科学全集（武俠社版） 全12巻

1 性欲の科学

富士川 游 著

【内容】性欲の概念、性欲の分析、性欲生物学、性欲生理学、性欲の強度、男女性欲の差異、性欲の発達、性欲の成熟、性欲心理学

2 近代文化と性生活

杉田 直樹 著

【内容】近代文化と性生活、力強き性欲本能、性教育の必要、性教育の理想、青年の性衛生、性生活と家庭、一夫一妻主義、夫婦の性的関係、夫婦問題の諸説、優生学上から見た結婚、断種絶産の手術、新しき恋愛・新しき貞操、恋愛と母性愛、離婚、医学上より見たる産児制限、婦人の一生と性欲、中年の婦人、四季と婦人美、春の婦人と其性欲の動き、女性美の性的魅力、現代表情美、婦人の容色の衰へ、婦人と禁欲、精神活動の源泉としての性欲、婦人の生活と能率増進、流行の心理、女性と精神変質、青春の危機、男女と職業、性生活と享楽・社交、宗教と性欲、近代人のエロチシズム、マソヒズムとサヂズム、売笑の現在と将来、裸体と文化、近代の精神病的犯罪、近代文化と性的犯罪、生殖機能と犯罪傾向、婦人と現代の神経病、性欲の疾患と変態、性欲機能の疾患、性病の智識、享楽生活の衛生、性雑題（昭和六年一月）

3 性と生命

石川千代松 著

【内容】性と生命、生殖及び発生、婦人、恋愛の批評（昭和五年十一月）

4 人類性文化史

西村 真次 著

【内容】性と体質、性と文化、性と衣装、性と社会、性と宗教、性と芸術、性と道徳、性的文化史（昭和六年四月）

5 自然界の両性生活

横山 桐郎 著

【内容】生物と生殖、動物界の両性生活、人類の両性生活、好色動物物語（昭和六年二月）

6 世界艶笑芸術

丸木 砂土 著

【内容】希臘、羅馬、独逸、仏蘭西、伊太利、英吉利、東洋（昭和五年十月）

7 世界的風俗史

矢口 達 著

【内容】結婚篇 結婚の起原、動物の発情期と原始民族、乱婚又は共同婚及び群婚、初夜権、母系制度に対する考察、嫉妬心と結婚慣習、結婚年齢と禁欲生活、求婚の慣習と誘引の方法、結婚に関する父権、両性の選択と同類の牽引、族内婚と族外婚、性愛と結婚、略奪婚の風習、売買婚の慣習、結婚の儀式、一夫一妻と一夫多妻、一妻多夫と群婚、離婚 売笑篇 古代に於ける売淫、フランスに於ける売淫、イタリーの売淫、ドイツの売淫、ロシアの売淫風習、イギリスの売淫制度、アメリカ合衆国に於ける売淫、日本の売淫（昭和五年十二月）

8 変態性欲考

高田義一郎 著

【内容】サヂズム、淫乐的凶殺、死体愛着症、偶像愛着症、フェチシズム、残忍性色欲異常症、ソドミー、同性愛、オナニズム、コプロラグニー、デバカミズムと露出症、マソヒズム、性媒作用と変態性欲、予防及び治療（昭和六年六月）

9 産児調節の理論と実際

馬島 圃 著

【内容】理論の部 妊娠調節とは何か、妊娠調節の社会的意義 実際の部 性器の解剖と生理、避妊法論、妊娠調節相談所、補遺並に運動の将来（昭和六年三月）

10 恋愛の史的考察

石原 純 著

【内容】恋愛の起原、恋愛の発達、中世前期に於ける恋愛、中世後期に於ける恋愛、近世に於ける恋愛、現代、近世期に於ける痴風俗、明治初年情痴異聞（昭和六年八月）

11 吸血妖魅考

日夏耿之介 著

【内容】吸血妖魅考、欧羅巴吸血妖魅概観（昭和六年九月）

12 人性医学

正木不如丘 著

【内容】人性医学 性器の解剖・生理、処女・童貞・貞操、性欲、性交、生殖の機能障害、夫婦生活、性病 恋愛随想 恋愛の本尊、恋愛の進化的考察、人生的価値より見たる恋愛、恋愛疾病論、感覚と恋愛、恋愛殿堂のクキンたる女性、恋愛テンポの誕生、恋愛地球の物理、結婚墳墓論（昭和六年五月）



本全集の七大特色

- 一、著者は總て當代一流の大家である。
二、動物學、生物學、人類學、心理學、醫學の立場より大膽にして眞儉なる性及び性を中心にしたる人間生活の學術的、實際的研究である。
三、文藝、美術、音樂、風俗、傳説、迷信、神話に潜める性本能の描出描寫である。
四、エロチシズムと學術とが完全に融合した新讀書境の開拓である。
五、何人にも必讀さるべき性智識の寶庫であり、深刻なる興味と徹底せる學術の握手、神秘的科學の極致である。
六、性教育、結婚學の完全なる大指導書。性生活合理化への躍進。
七、三色版、寫眞版、凸版の豊富なるは本全集の大自然にて獵奇家、研究家のために珍貴なる資料を提供した。製本は美術的斬新にして、背は獨逸文字を用ひた。

發行所 東 京 市 芝 区 南 四 町 六 番 間 武 俠 社

第2巻 近代文化と性生活

三三、近代人のエロチシズム

1 暴露症と窃視症

性に成熟した男女に於いて、無意識的に廣く一般異性を對象として現はれる性的の精神的自慰の現象は大抵二つの範疇に入る。それは暴露症と窃視症とである。

暴露症とは自分の肉體の全部又は一部（特に性的感興を惹くと思はれるやうな部分）を露出又は露出に近い状態にして、異性の注意を己れに集中せしめ、且異性に性的興奮を起さしめて、其の効果を見てとつて自分の性的優越を快とする心持を云ふのであつて、女性に此の傾向が多い。著しいのは自分の容貌をいろいろ化粧して美しく磨き立て、その上に嬌羞乃至艶媚の表情をして男子に迫るのも、一種の露出症の中に數へてもよからう。

自分の容貌に何等の『アットラクション』のないことを知つてゐるものは、下劣な根性から他の身體部分、特に普通は蔽はれてゐるべき性に關係ある部分をとさらに露出して、男子の

近代人のエロチシズム



# 性科学全集(武侠社版) 全12巻

- |              |         |               |                       |
|--------------|---------|---------------|-----------------------|
| 1 性欲の科学      | 富士川 游 著 | 定価 8,000円(税別) | ISBN978-4-87733-449-9 |
| 2 近代文化と性生活   | 杉田 直樹 著 | 定価13,000円(税別) | ISBN978-4-87733-450-5 |
| 3 性と生命       | 石川千代松 著 | 定価12,000円(税別) | ISBN978-4-87733-451-2 |
| 4 人類性文化史     | 西村 真次 著 | 定価10,000円(税別) | ISBN978-4-87733-452-9 |
| 5 自然界の両性生活   | 横山 桐郎 著 | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-453-6 |
| 6 世界艶笑芸術     | 丸木 砂土 著 | 定価12,000円(税別) | ISBN978-4-87733-454-3 |
| 7 世界性的風俗史    | 矢口 達 著  | 定価11,000円(税別) | ISBN978-4-87733-455-0 |
| 8 変態性欲考      | 高田義一郎 著 | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-456-7 |
| 9 産児調節の理論と実際 | 馬島 憊 著  | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-457-4 |
| 10 恋愛の史的考察   | 石原 純 著  | 定価 7,000円(税別) | ISBN978-4-87733-458-1 |
| 11 吸血妖魅考     | 日夏耿之介 著 | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-459-8 |
| 12 人性医学      | 正木不如丘 著 | 定価 8,000円(税別) | ISBN978-4-87733-460-4 |

B 6判/上製函入/クロス装 揃定価117,000円(税別)

平成21年1月末日刊行 ISBN978-4-87733-461-1(セット) C3300

# 近代犯罪科学選集 全7巻

- |              |              |               |                       |
|--------------|--------------|---------------|-----------------------|
| 第1巻 変態心理と犯罪  | 中村 古峽 著      | 定価10,000円(税別) | ISBN978-4-87733-434-5 |
| 第2巻 女性と犯罪    | 野添 敦義 著      | 定価 8,000円(税別) | ISBN978-4-87733-435-2 |
| 第3巻 殺人と性的犯罪  | 加藤寛二郎・荒木治義 著 | 定価11,000円(税別) | ISBN978-4-87733-436-9 |
| 第4巻 演劇と犯罪    | 飯塚友一郎 著      | 定価 9,000円(税別) | ISBN978-4-87733-437-6 |
| 第5巻 犯罪者の心理   | 金子 準二 著      | 定価12,000円(税別) | ISBN978-4-87733-438-3 |
| 第6巻 売淫、掏摸・賭博 | 喜多壮一郎・尾佐竹猛 著 | 定価14,000円(税別) | ISBN978-4-87733-439-0 |
| 第7巻 暗殺・革命・動乱 | 喜多壮一郎 著      | 定価10,000円(税別) | ISBN978-4-87733-440-6 |

揃定価74,000円(税別) ISBN978-4-87733-433-8(セット)

# 精選社会風俗資料集 全8巻

紀田順一郎 監修・解説

- |                |
|----------------|
| 第1巻 変態十二史 (一)  |
| 第2巻 変態十二史 (二)  |
| 第3巻 変態十二史 (三)  |
| 第4巻 変態文献叢書 (一) |
| 第5巻 変態文献叢書 (二) |
| 第6巻 軟派十二考      |
| 第7巻 明治性的珍聞史 ほか |
| 第8巻 日本性的風俗辞典   |

揃定価90,000円(税別) ISBN4-87733-347-9(セット)

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メローナ日本橋  
☎03-3808-1821 ☎03-3808-1822 <http://www.kress-jp.com/>



株式会社クレス出版

●書店名